

広報

ふじ

NO. 148

48.12.10 発行

発行・富士市役所

富士市永田61-1

編集・企画調整部広報課

【毎月5日と25日発行】



「虹のむこうは」 鷹岡小学校 一年二組 ながたひさし

品不足? なんとか

最近、日用必需品の品不足は物価高とともに大きな社会問題となっています。そこで、この原因となっているものはなにか、実際に品不足なのか、対策はないのだろうか、富士商工会議所の物価対策委員会と富士市消費者協会共催で、物価対策懇談会をさきごろ開きました。懇談会には一般消費者や紙、砂糖、洗剤、石油のメーカーや小売店主30人が出席して、それぞれの立場で意見をのべ話し合いました。

この結果、消費者がうわさやデマにまどわされ、買いだめ、買い占めさえしなければ品物はある。冷静に物事を判断していく以外手だてはないので、買いだめや無駄づかいをしないようにしてほしいとメーカーや販売店主から要請がありました。

それでは、懇談会でそれぞれの立場からだされた意見を、消費者モニターから寄せられた手紙といっしょに紹介します。

塩は絶対に心配ありません

塩が一般商品と同じような不安感から買いだめされているようですが、これまで専売品ということでまったく考えてもみませんでした。家庭用の塩は、現在、富士市と富士宮市に年間1500トンぐらい供給しています。

11月、12月は漬け物の時期ということで、ほかの月より多少塩を多く使うようです。例年11月は110トンから120トンぐらい売れているので、平年の事情に多少の余裕を見て仕入れています。ところが

専売公社中部支部

今年の11月1日から24日までに普段の2カ月分に当たる200トンが売られました。

塩は需要が増えても十分対応できる体制になっていますが、大勢の人が一度に

2カ月分も3カ分も買えば、供給体勢は十分といっても一時的にはなくなるということができてきます。また、専売品ですから需給が多少きゅうくつになっても値段が変わったり、値上がりということはありません。塩は絶対心配ありませんから必要以上のものを買わないようお願いいたします。



みんなで良心的な店を選ぼう

洗剤がない。砂糖がない。紙がない。その上塩もない。ないないづくしの声につられて値だんもエスカレートしていく。朝と晩では値だんが違うなんてばかなことが現実としておきています。この時とばかり、他の品物も便乗値上げし、黒い利潤、をむさぼり、ニコニコの商店や企業があるのではないだろうか。

私達主婦は踊らされぬよう、一歩下がって見る心のゆとりを持ちたいものです。この異常事態を生かし、冷静に判断し良心的な店を選ぼうではありませんか。

(山本和子・鈴川5)

生産はふえても

買い占めで…

チリ紙メーカー

今までトイレで使う紙は平板のチリ紙が7対3ぐらいの割合でしたが、水洗便所の普及にともないトイレットペーパーがだんだん伸び、しだいに差がなくなりつつあります。ところで、昨年と今年の1月から9月までのトイレットペーパーの生産を見ると、全国で16.2倍伸びていますから、たとえ前年に比べ20倍の需要増があっても、生産の伸びと余剰分を考えれば不足することはないわけです。

このようにトイレットペーパー不足ということがあちこちに広がったのは、10月30日に枚方市のスーパーで買い占めが

行なわれ、半年分のトイレットペーパーを買ったということがきっかけとなっています。その前にも要因があって、世界的なパルプ不足、古紙の回収もままならぬということで、紙は節約していかなければという矢先に、たまたまこうした問題が起り「買っておかなければなくなってしまうのではないか」ということが導火線になったわけです。

これまで4ロールのものを1個買っていた人が、もう1個買いますと100枚の生産増をしなければなりません。そのうえ、4個、5個となるとどうしようもなくなってしまいます。しかし、買い占め、買いだめさえしなければ、絶対不足するものではありませんから、消費者のみなさんも余分なものは買わない、無駄に使わないようにしてください。

か い ま せ ん か

うわさにまどわされ
ないように

小売店主

このほか、砂糖を市内の小売店に卸している問屋さん、実際に洗剤を販売している小売店主から、実情が説明されました。

「人のうわさにまどわされ、我れも我れもと買いだめする」「普段の月の倍近

くも売れてしまう」「注文してもすぐに商品が届かないので、一時的に店先からなくなってしまおう」「それをほかの人が見てやはり品不足なんだと早合点し、買いあさる」これでは品不足になるのは当然のことです。

やはり消費者自身もこのへんをわきまえて、行動していただかないとこまりますね。



【買いだめが品不足を……】

消費者に正しい情報を

＝消費者代表＝

消費者意識がたりないとか消費者はうわさを信じやすいといわれていますが、それではあまりにも消費者がかわいそうです。だれしも家計を助ける意味で安い品物を買うということは常識です。

しかし、うわさを信じやすいというこ

とは、それだけ消費者が情報をつかみにくいということではないですか。うわさを流され、それをまにうけてしまう。だれかに私達主婦がおどらされているのではないのでしょうか。正しい情報を業者なり行政で流してほしいと思います。

まちまちな値段が 多いが…

今までは、どの商品にも定価がついていたのに、最近はついていないものが多くなりました。チリ紙にしても300円から580円に値上がり、その間わずか半月ぐらいですね。そこで、売値がこんなに幅が出ているので、メーカーから出る時も大幅に上がっているかと思えば、今のお話のように（メーカーから出る時は50円くらいしか上がっていない）あまり上がっていないということです。これではあまりにも消費者をばかにしていますから、メーカーもそれなりの指導をしてほしいと思います。



必要なものを必要なだけ 買う心掛けを

戦後の品不足の時代は遠の昔にすぎさり、お金さえあればほとんどの品物が簡単に手に入る時代とっていました。ところが、市内でも最近物不足、それによる物価高と夢にも思っていな

かった現象が現われてきました。

特に、毎日使用する家庭用品、中でも洗剤、調味料、チリ紙など一時は店先から姿を消し、たとえあっても1人1品と割当制でした。ほんとうに品物が

不足していたのでしょうか？一部の業者の買いしめ、売りおしみに輪をかけて、消費者がわれもわれもと買いあさり、物不足や物価高に油を注いでいるのではないのでしょうか。

私達はその都度、必要なものを必要なだけ購入するよう心がけ、自分で自分の首をしめるような行動はつつまなければならないと思います。

(鳥居イヨ子・横割6)



市の財政を公表します

富士市公表第5号

地方自治法第243条の3第1項の規定に基づく「富士市財政事情の公表に関する条例」の定めるところにより昭和48年4月1日から昭和48年9月30日までの間における富士市の財政事情を次のように公表します。

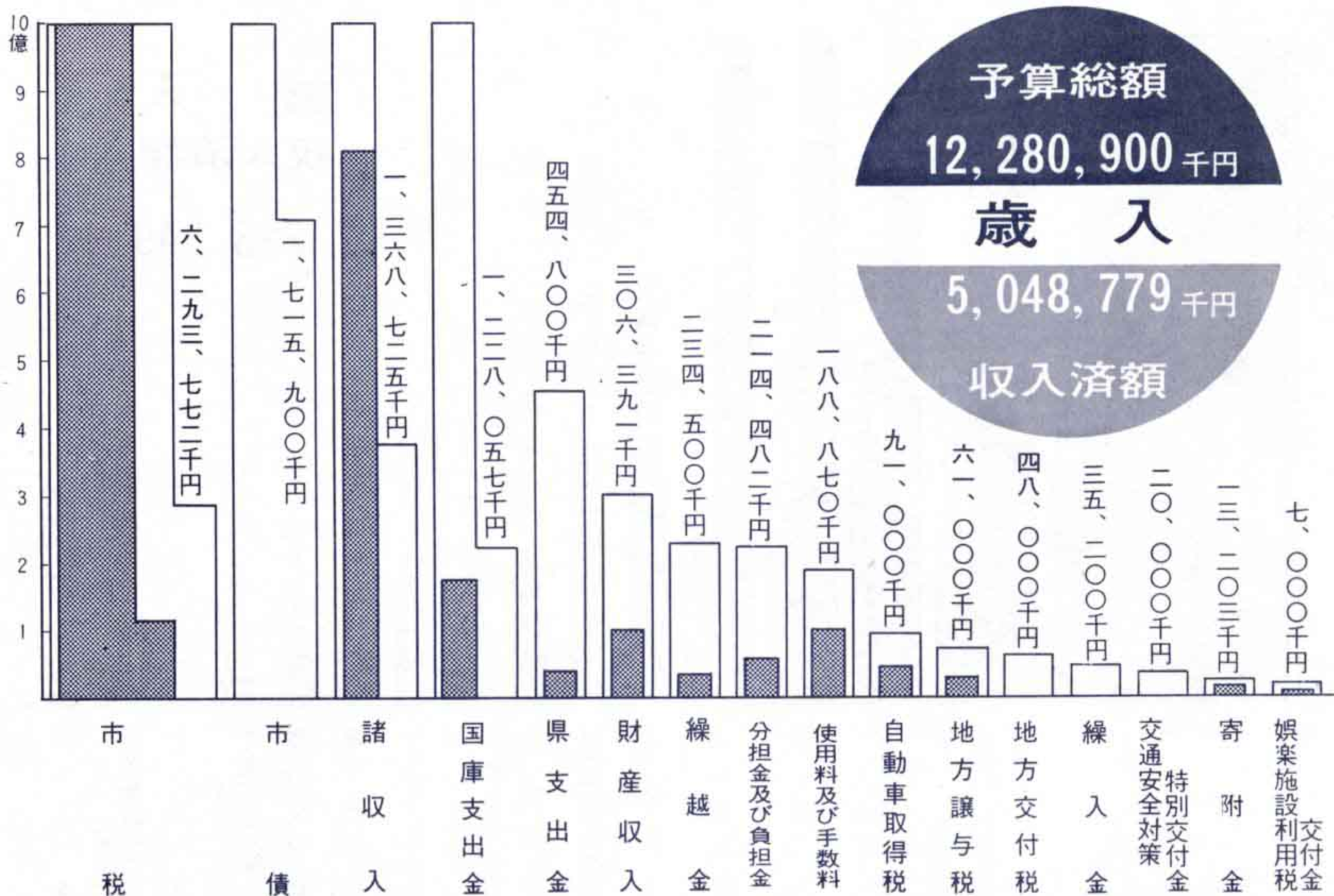
昭和48年12月1日

富士市長 渡辺彦太郎

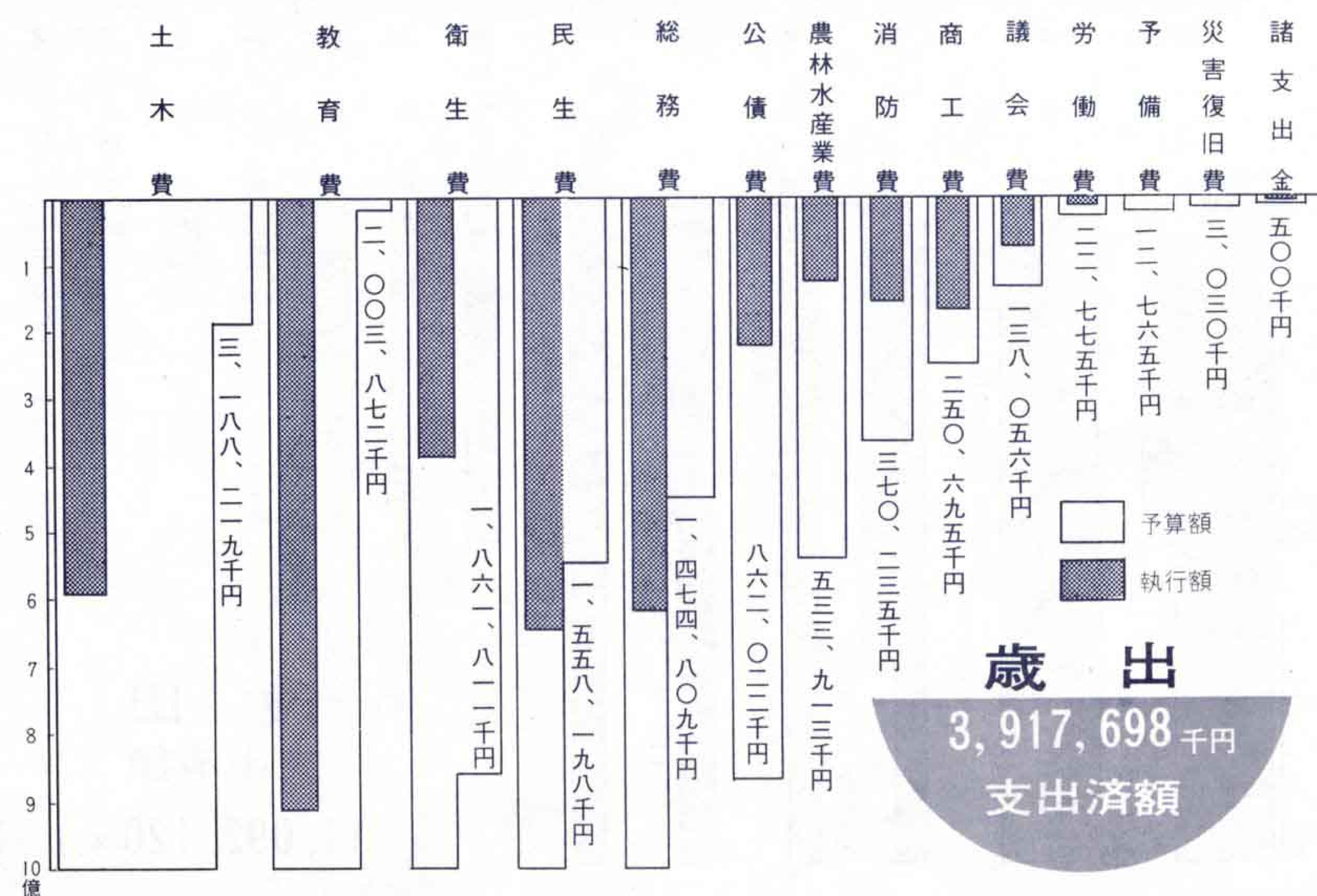
■はじめに

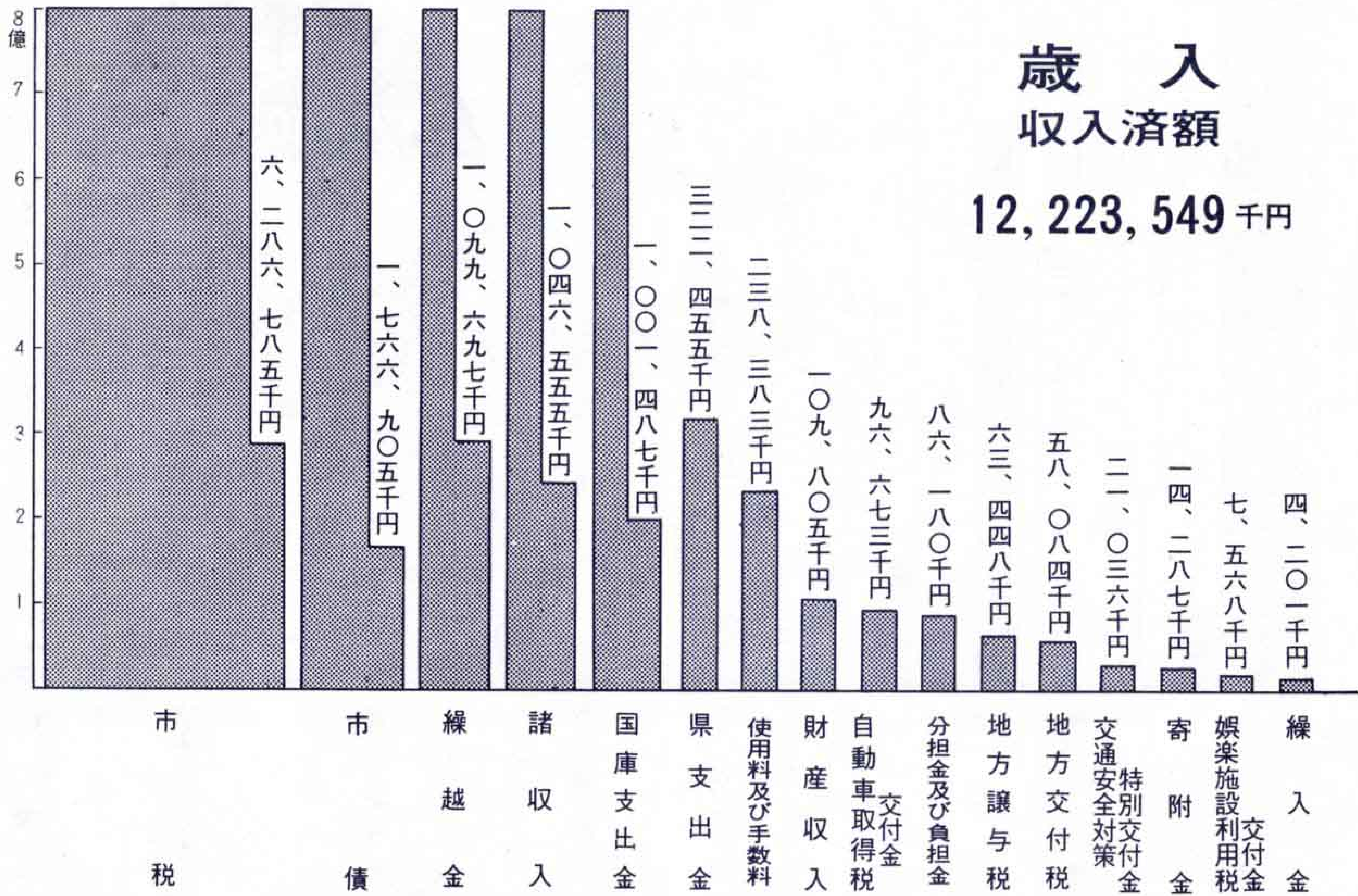
本市の財政事情を市民の皆さんに理解していただくため毎年上半期（4月から9月）下半期（10月から3月）に分けて12月と6月に「富士市の財政」を公表することになっております。

今回は、昭和48年4月1日より昭和48年9月30日に至る昭和48年度の財政状況並びに昭和47年度決算見込みについて報告し、皆さんの市政に対する御理解と御協力をお願いするものであります。

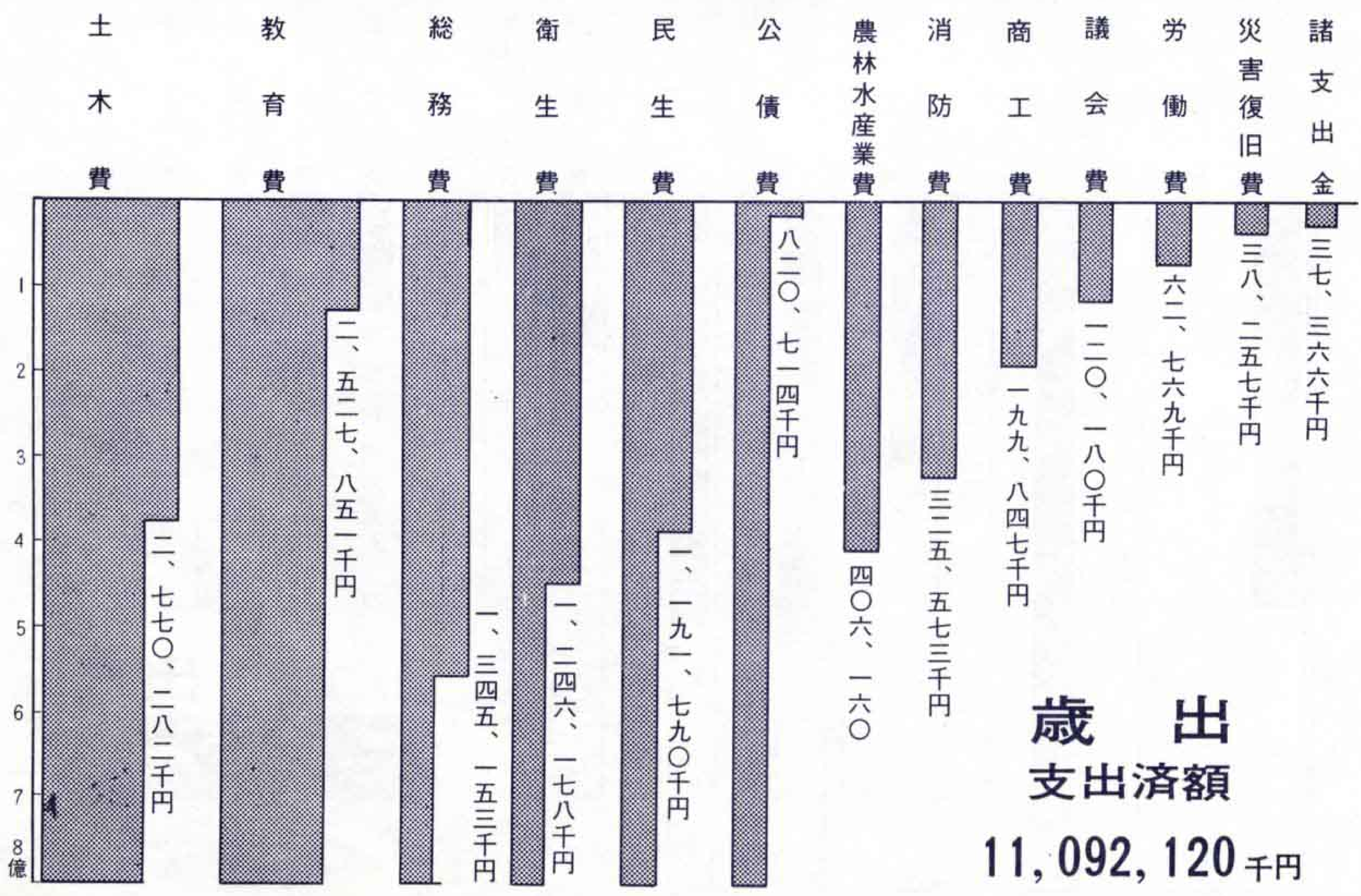


昭和48年度 一般会計予算の執行状況



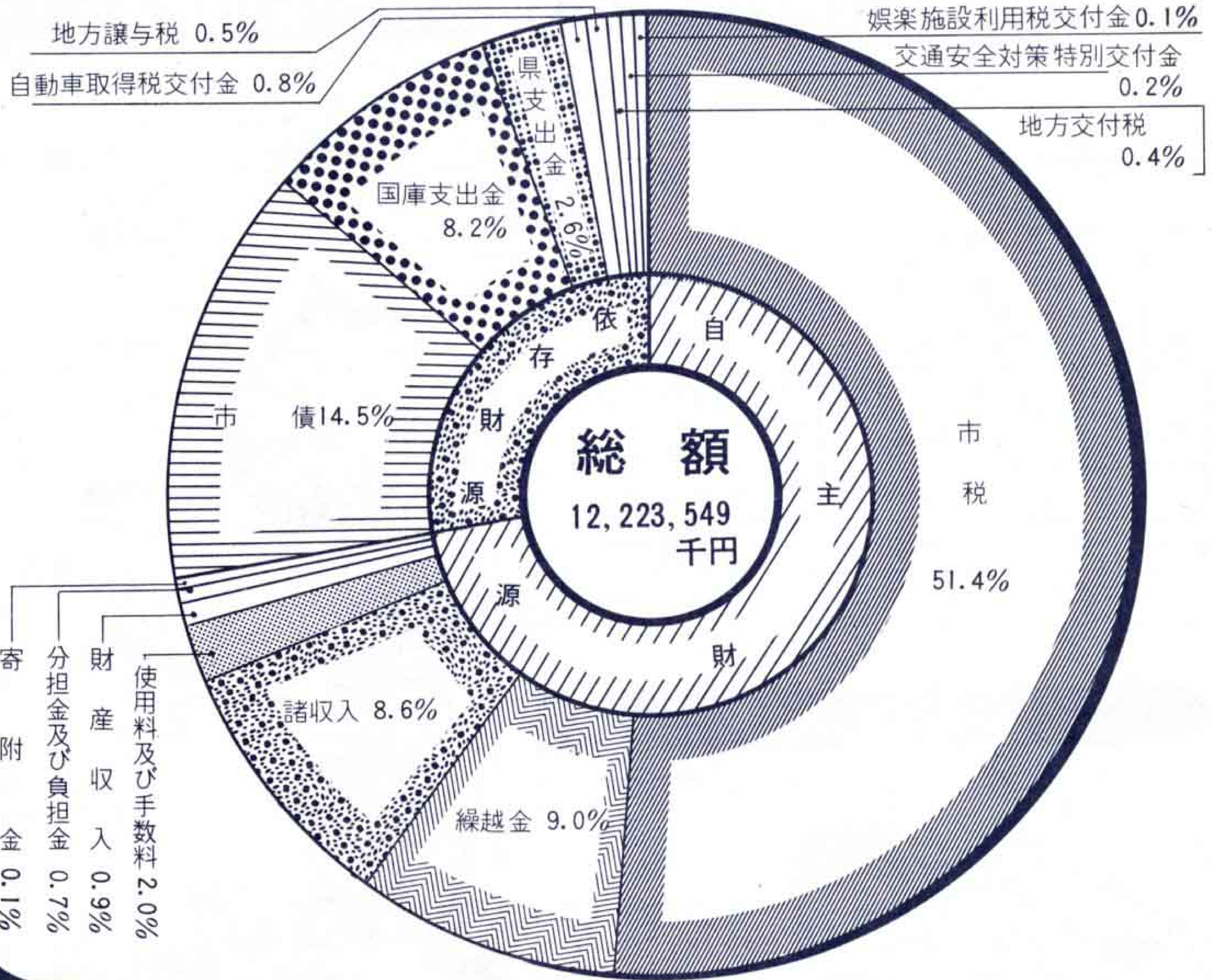


昭和47年度 一般会計決算見込の状況

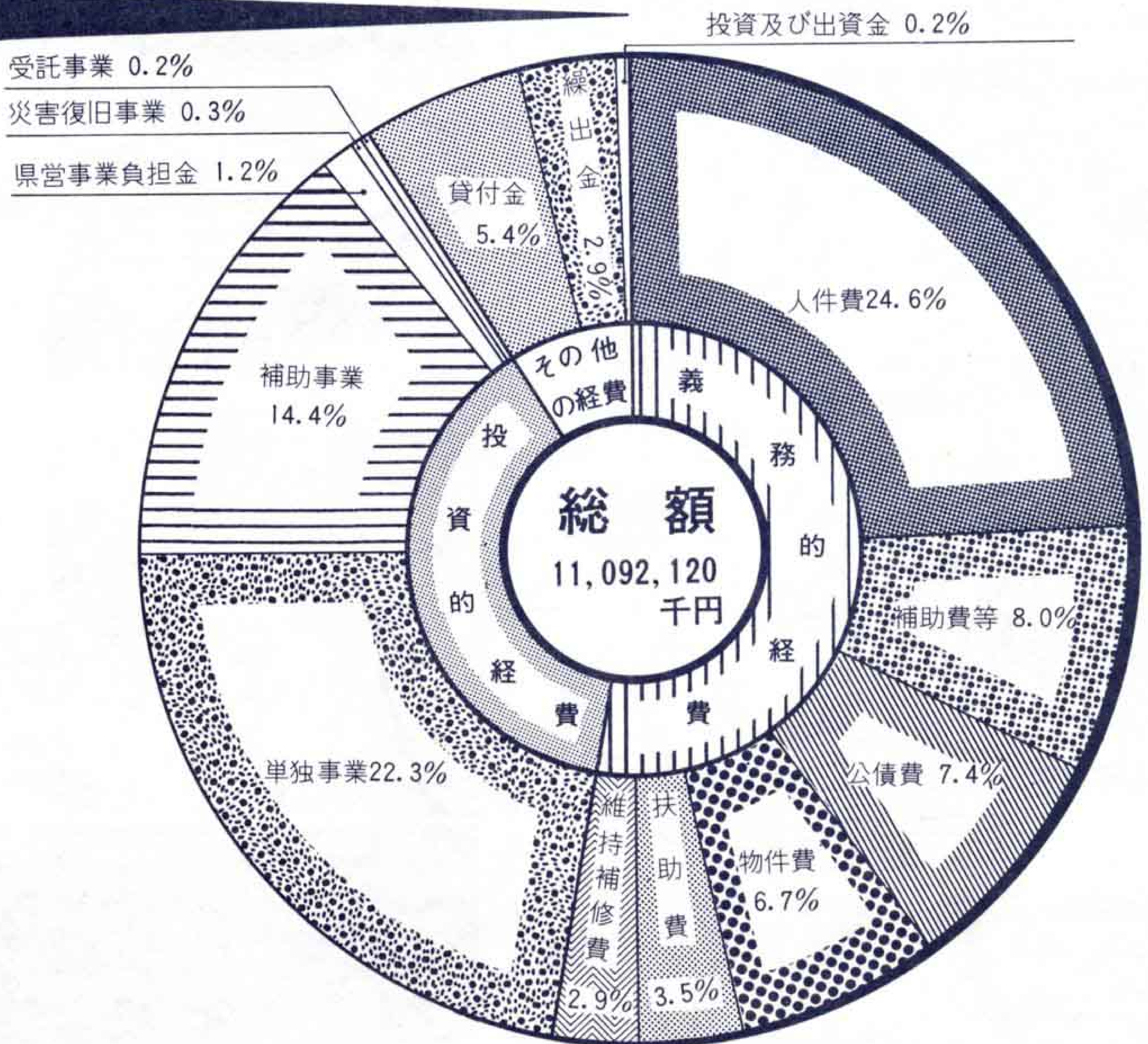


歳入

財源の内訳



財政構造の状況



歳出




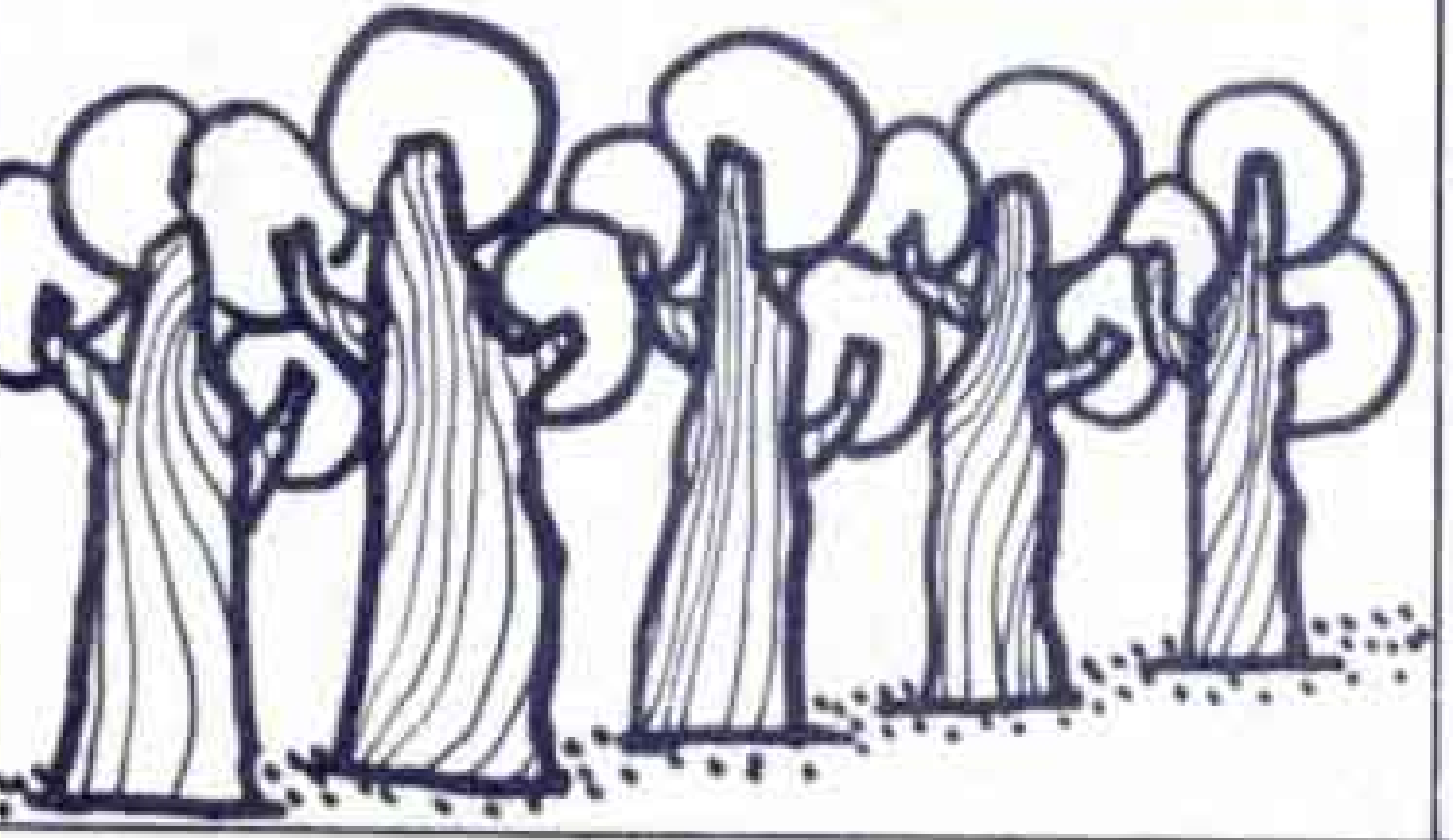

経費の内訳

昭和47年度市税決算見込みの状況

(単位千円)

	税目	決算額
普通税	市民税	2,447,899
	固定資産税	2,709,392
	軽自動車税	46,965
	市たばこ消費税	325,102
	電気ガス税	520,792
	木材引取税	1,603
	小計	6,051,753
目的税	都市計画税	235,032
	合計	6,286,785

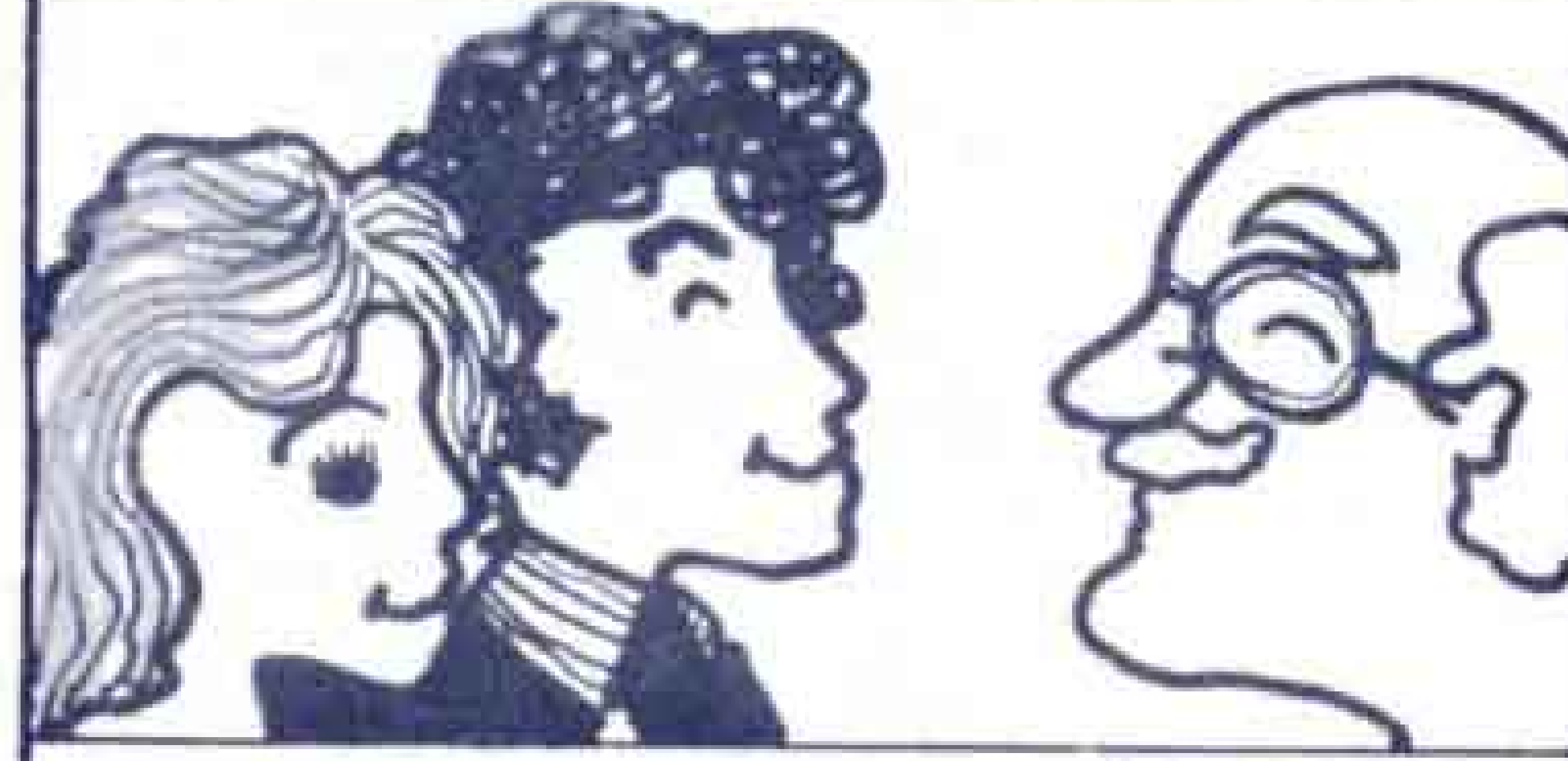




市有財産の状況

	有価証券 15,271,000円
	土地 46,706,869m ²
	建物 336,250m ²
	立木 143,361m ³
	車両 167台

市民の市税負担状況は

昭和48年3月31日現在

■人口 193,564人
■世帯 53,926

	■市民税 1人当り 12,646円 1世帯当り 45,394円
	■固定資産税 1人当り 13,997円 1世帯当り 50,243円
	■軽自動車税 1人当り 243円 1世帯当り 871円
	■市たばこ消費税 1人当り 1,680円 1世帯当り 6,029円
	■電気ガス税 1人当り 2,691円 1世帯当り 9,658円
	■木材引取税 1人当り 8円 1世帯当り 30円
	■都市計画税 1人当り 1,214円 1世帯当り 4,358円
	水道事業会計47年度決算及び48年度執行状況 収益的收入 538,913,744円 支出 514,949,971円 資本的收入 648,294,400円 支出 730,086,789円
	病院事業会計47年度決算及び48年度執行状況 収益的收入 969,176,895円 支出 942,806,456円 資本的收入 12,353,000円 支出 49,059,358円



●特別会計決算

会 計 名	歳 入 額	歳 出 額
国 保 会 計	1,053,922 ^{千円}	981,086 ^{千円}
下 水 道 会 計	246,398	240,438
青 島 ・ 津 田 会 計	55,955	54,925
依 田 原 新 田 会 計	419,601	419,481
学 校 給 食 会 計	44,659	44,139
魚 市 場 会 計	5,426	1,476
内 山 会 計	28,022	25,103
旧 吉 原 会 計	411	0
旧 島 田 会 計	1,408	0
旧 今 泉 会 計	25,683	23
旧今泉・一色・神戸・今宮会計	8,675	133
旧 元 吉 原 会 計	1,420	0
旧 須 津 会 計	1,825	627
旧 吉 永 会 計	5,770	1,195
旧 原 田 会 計	6,357	885
公 共 用 地 会 計	674,883	674,494
駐 車 場 会 計	40,359	27,875
合 計	2,620,774	2,471,880

新鮮な血液がたっぷり

…吉商生が集団献血…



85,000本。県下で1年間に輸血に必要な血液量(1本200CC)です。したがって1カ月平均7000本必要なわけです。ところが12月は例年、交通事故などの増加にともない血液が不足します。ぎゃくに、献血は12月になると減る傾向にあります。

この話を聞いた市立吉原商業高校(土屋昌久校長)の生徒は12月6日に集団献血をしてくれ

ました。

この日に献血をした生徒は220名で、初めはこわごと腕を出していた生徒も、献血した後看護婦さんから「献血手帳」をもらいニコリ…。また、採血にあたった先生から「新鮮で栄養のある血液ですよ」といわれお喜びでした。

なお、第2回目には200名が献血する予定です。

火災予防コーナー ③

あき地の草刈りを



投資的な目的やマイホーム建築のため土地を購入したが今すぐに利用しないからといって、あき地にしておく。そこに燃えやすいものを積んでおいたり、草を延びほうだいにさせてありませんか。夏の間は草が青々として、燃やそうと思ってもなかなか燃えるものではありませんが、今は枯草となって火がつきやすくなっています。

これからは空気も乾燥し風も強く、タバコの火や子どもの火遊びで思わぬ火災になっ

てしまいます。昨年も21件の枯れ草火災が発生しましたがほとんどが1月から3月までに発生しています。

そこであき地の火災予防をはかるため、富士市火災予防条例の一部を改正して、あき地の所有者、管理者、占有者に、あき地の正しい管理を義務づけました。したがって、あき地の枯草などは刈取るなど火災予防上必要な措置を行わなければなりません。みなさんあき地の管理は正しく行なってください。

年末年始の

当直医院

休日当直医院は、富士市医師会が急病者のために定めたものです。ところが、最近、かかりつけの医院がやすみなのでみてくださいと、当直医院に来る人が多くなりました。特に医療センターに多く、急病者の診察に支障をきたしていますので、当直医院は急病のときにだけご利用ください。

■12月30日

外科 井上医院(今泉3 52-0988)
渡辺病院(錦町1 51-3751)
産婦人科 吉見医院(吉原4 52-2399)

■12月31日

外科 藤井医院(松岡 61-7811)
芦川病院(中央町2 52-2480)
産婦人科 窪田医院(平垣 61-3100)

■1月1日

外科 神谷医院(川成島 61-5900)
中央病院(本市場 61-8800)
産婦人科 中央病院
(本市場4区 61-8800)

■1月2日

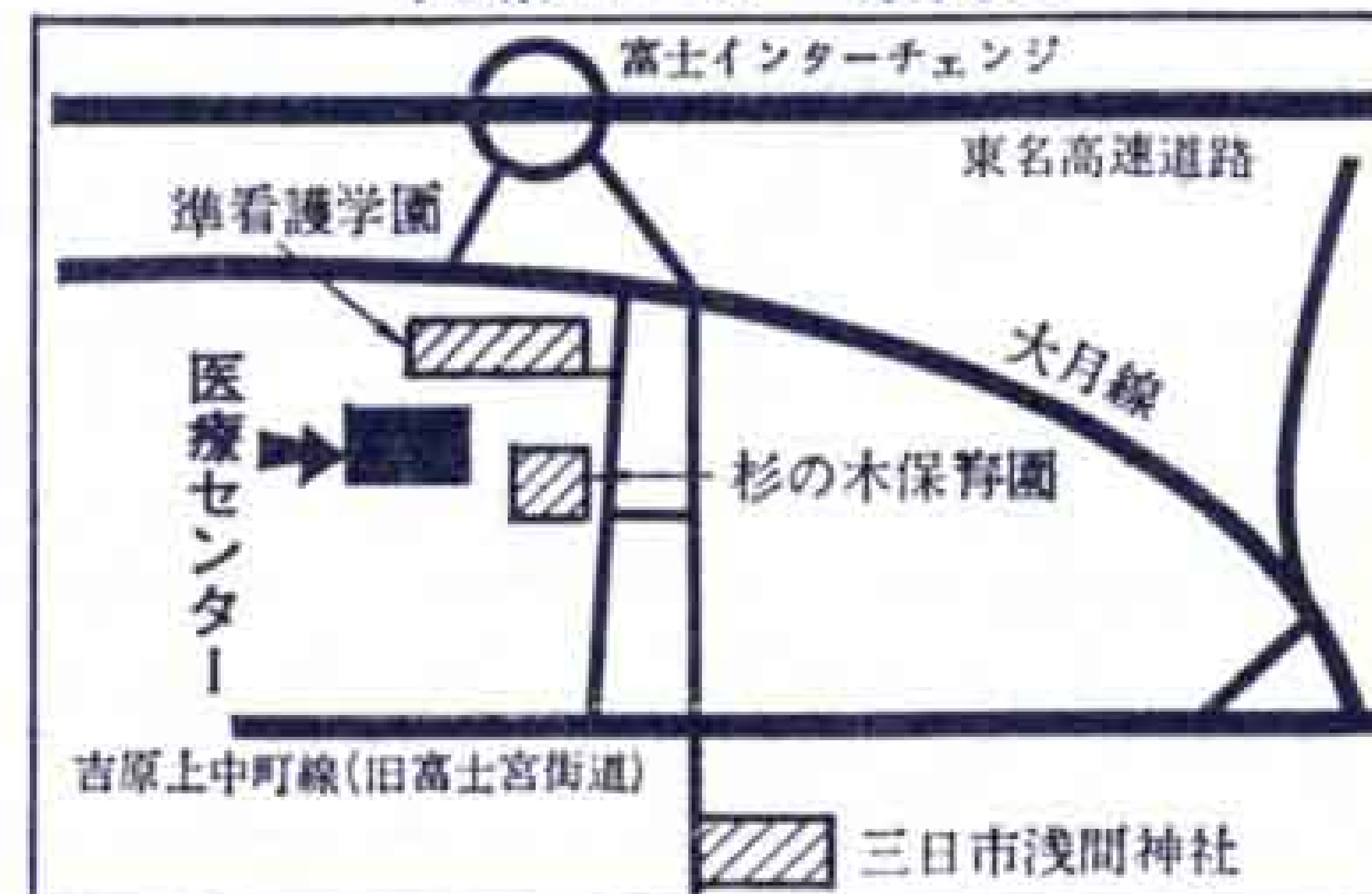
外科 吉田医院(石坂 51-2515)
米山病院(吉原4 52-3060)
産婦人科 米山病院(吉原4 52-3060)

■1月3日

外科 戸田医院(横割1 63-5212)
吉原病院(南町 52-0780)

産婦人科 柵山医院(厚原 71-4771)

医療センター案内図



※内科、小児科は富士医師会が「医療センター」で行っています。診療時間は午前9時から午後5時までです。医療センターの住所は「富士市伝法字杉ノ木2850-2(長者町)」電話は52-3104です。

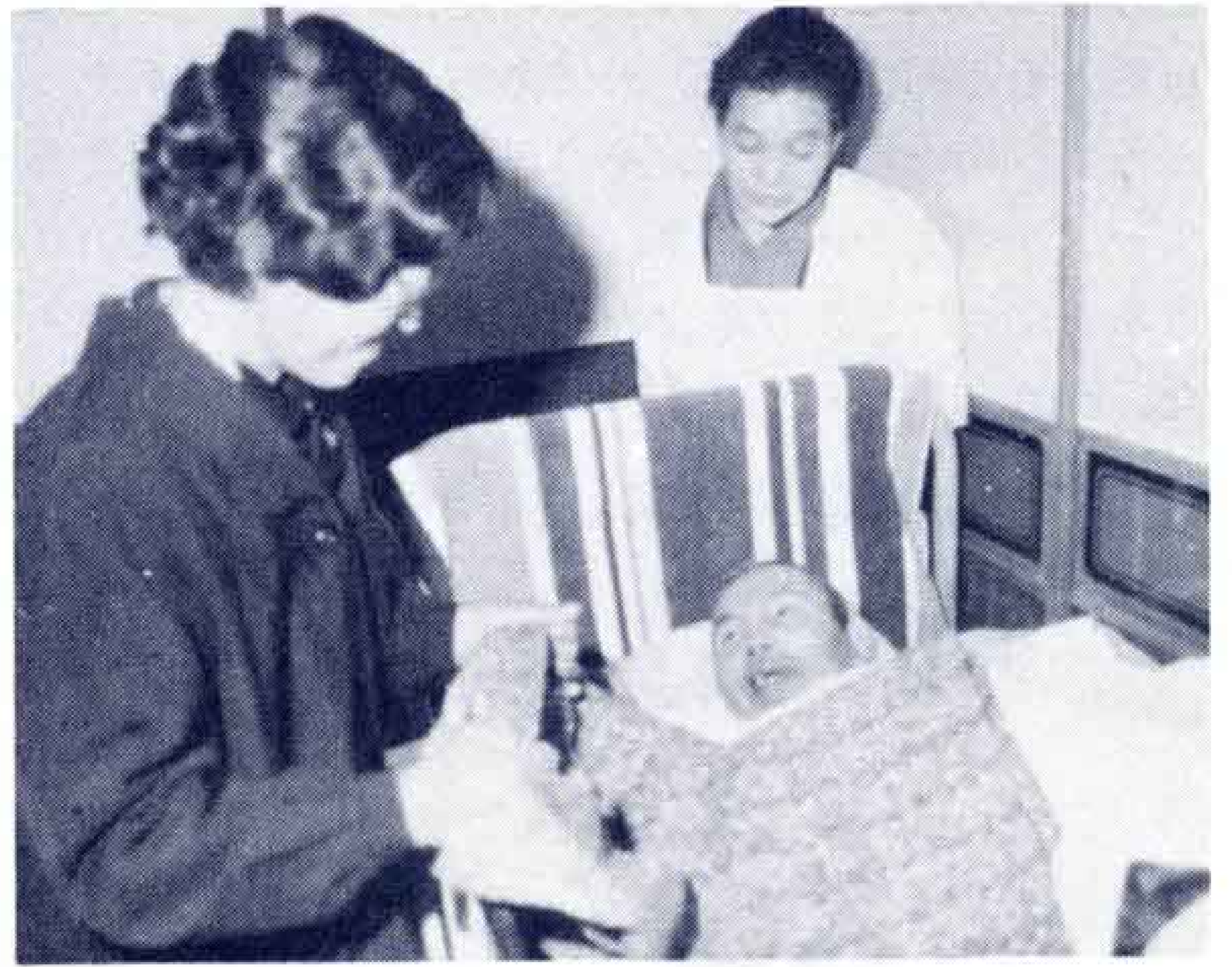


■農業祭で朝市や夕市

← 農業祭で恒例となった朝市や夕市。今年も4Hクラブや農協が中心となって、農家直送の新鮮な野菜や果物などを販売しました。

■寝たきり老人に寝巻きをプレゼント

日本赤十字社静岡県支部から、さきごろ60才以上の寝たきりのお年寄りに寝巻きが贈られました。この寝巻きは、県下の赤十字社員からよせられた事業資金で生地を購入し、奉仕団の方々が愛情こめて縫いあげてくれたものです。寝巻を贈られたお年寄りは、思わぬプレゼントにおお喜びでした。↓



■くすの木学園を桜の名所に

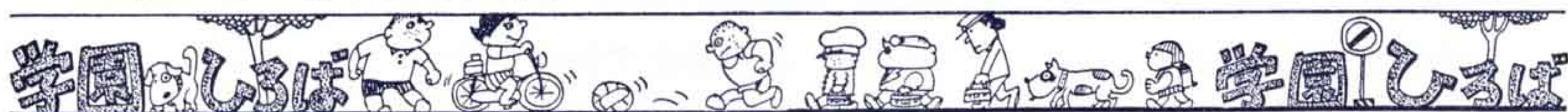
日本花の会は桜や梅などの苗木を無償で配布し、「花の名所づくり」を進めています。さきごろくすの木学園に、桜の苗木100本が贈られてきました。苗木は1年生の紅しだれ桜、八重桜で、学園ではさつそく代表者によつて植樹を行ないました。

■火災に対する備えは…

熊本市のデパートで発生した火災の大惨事を教訓に、市消防本部は11月30日、市内にある2つのデパートの査察を行ないました。査察は、万一の場合の避難路確保や防火シャッターが機能を発揮するかなどこまかな点まで見て回り、悪いところはその場で売場の責任者に注意をしました。2店ともスプリンクラーや消火器などの防火対策は比較的整っていました。

なお、消防本部では引き続き、デパートなどの防火体勢について調査を進めていきます。





「見たら見る子」

須津小学校6年

鈴木智子



わたしは学校から帰ってくるなり祖母の姿に気がついた。おみその入れ物を持ったり、ほうきをもったり、大きな入れ物を重たそうにあっちへやったり、こっちへやったりして運んでいた。わたしの足は自然と台所へむかった。おばあちゃんたいへんなんだなあ、そう思ってテーブルの上や床をふき、食器やふきんを洗って、たなの上を全部ふいた。けれど毎日そうじている祖母の

おかげでそうゴミも出ない。おばあちゃん、びっくりするだろうな。ないしょにしておこうかな。そんな思いで胸はわくわくしていた。2時間かけてやったそうじだけあって、自分でも満足した。

やがて祖母は、気がついたらしく「智子がやってくれたのかね、ありがとう。」ちょっと仕事をやめてわたしに言いに来た。「6年生だもの、これくらいあたりまえだよ。」と言うと、にこにこしてまた仕事に取り

かかった。わたしは、ほんとうに6年生としてあたりまえのように思えた。5年生のときよりひとつ年が多くなっただけなのに、今と前とでは大ちがい。

よく先生は「見たら見なさいよ」という。見たら見るということは、今わたしがやったことなんだろう。人にいわれてからやる。これは見たら見るではない。人にいわれなくても進んでやる。これが見たら見るということだとつくづく感じた。今わたしのクラスでは見たら見るということを進んでやっている。このことをわたしのクラスだけではなくみんなに呼びかけ、よい須津小学校を作りあげていきたいものだと思う。



わたしの作品

練習

六年 川村みゆき

吉永第二小学校勢子辻分校

〔評〕大変ていねいに書いた真心のこもった作品です。もう少し太目によく書くと、なおよくなります。名前が左に寄りすぎました。そして少し大きすぎます。
(青木臨川)

全力投球

三年 内田恵子

吉原第一中学校

〔評〕文字どおり全力で書いた立派な作品です。筆の入れ方、終筆とも申し分ありません。ただ、字が中央に集まりすぎているのが惜しい。配置に気をつけると一段とよくなります。

もうすぐ冬休み

「決り」を守って楽しい冬休みを

もうすぐ冬休みになるけど、みんな元気に学校へ行っているかい。小中学校とも12月25日から来年1月7日まで休みだね。

冬休み前に先生から「交通事故にあわないように」「夜おそくまで遊ばないように」などいろいろ注意を受けても、休みになると忘れる子がおおぜいいるようだよ。みんな先生に注意されたことは必ず守って、家

の人や友だちに心配をかけないように楽しく冬休みをすごしてください。

交通事故に注意

最近、全体的な交通事故は減っていますが、子どもの事故は逆に多くなっています。自動車の運転手さんは、いつも注意してハンドルを握っていますが、車は急ブレーキをかけてもなかなか止まりません。自転車の2人乗りや道路への急な飛び出しむりな横断などどれも交通事故の原因になるから、みんな正しい交通ルールを守って事故に合わないようしてください。



〈訂正〉 前号の全国ジュニア陸上競技大会の記事の中で、鈴木葉子さん(大淵中)が、200m競走で12秒4となっているのは、100m競走で12秒4のまちがいですから訂正します。